

入稿データ作成時の注意点

Illustrator の文字は全てアウトライン化してください。

Photoshop の文字データは画像データに合成（テキストをラスタライズ化）してください。

プリントする絵柄は「デザイン入稿レイヤー」に入れてください。

ベースの色は外側（緑色）の塗り足し線まで入れてください。

文字、イラスト等はみ出したくないものは内側（点線）のデザイン枠内に収まるよう配置してください。

画像を配置した場合は必ず元画像もお送りください。

デザインの最小サイズ

1 mm以下の線や線と線の隙間も表現可能な場合がございますが、あまり細かすぎると印刷が不鮮明になるなどの不具合の原因になります。文字やデザインが小さすぎ印刷が不鮮明になりましても、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

フルカラープリントの場合

Illustrator のデータでグラデーション表現を行い保存する際にグラデーション角度が 0 度に戻ってしまうことがありますので、お気をつけください。また合わせて JPEG 画像と一緒に添付してご入稿ください。Photoshop のデータでご入稿いただく場合は実寸サイズで 300dpi 以上の解析度が望ましいです。可能な範囲で dpi の高いデータをいただければと思います。カラーモードは RGB ではなく CMYK でご入稿ください。RGB で製作された色調は CMYK のインクで出力されるプリンターで出力すると色合いが大きく異なってしまう場合がありますので、最初から CMYK でデータを作ったほうが印刷後の仕上がりでデザインデータの差が小さくなります。

プリントの色味について

フルカラープリントのアイテムは業務用の特殊なプリンターで出力をしております。インクの噴出量は湿度や気温により多少異なります。また、プリンタータンク内のインクの残量や仕入時期によっても多少濃度が異なります。以上のような条件により、同じデータであってもプリントカラーの 100% の再現性はございませんので予めご了承ください。